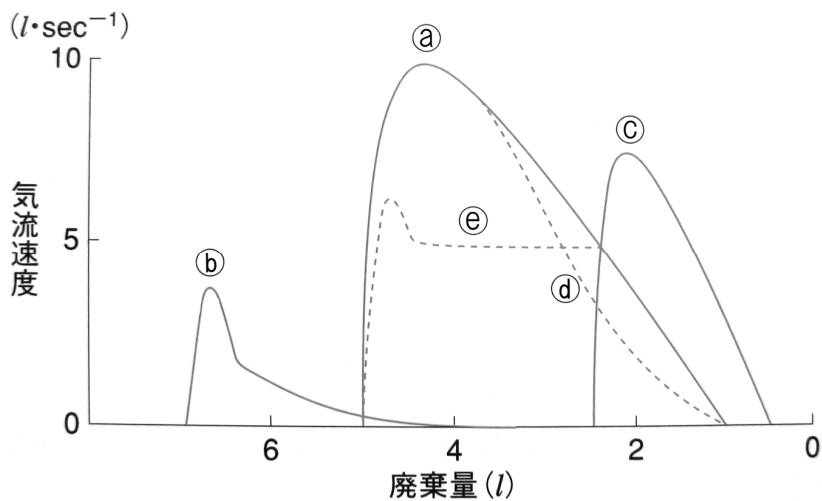


【例題 1】 1990 年代に施行されたものはどれか

- a カプノメータの臨床使用
- b 在宅酸素療法の保険適応
- c 在宅人工呼吸療法の保険適応
- d 高気圧酸素療法の実施
- e パルスオキシメータの臨床使用

【第 15 回 3 学会合同呼吸療法認定士試験出題問題(2010)】

【例題 2】 肺気腫のフローボリューム曲線はどれか

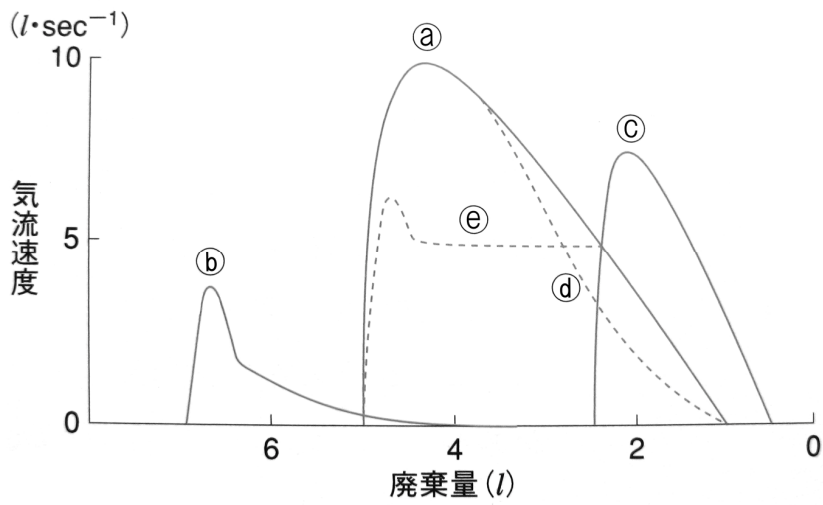


【第 15 回 3 学会合同呼吸療法認定士試験出題問題(2010)】

【例題解答 1】 c

- 1744年 口対口人工呼吸の施行
- 1771年 酸素の発見
- 1845年 溺水患者に酸素吸入を推奨
- 1871年 カフ付き気管切開チューブの開発
- 1878年 高濃度酸素吸入の有毒性を指摘
- 1880年 経口気管挿管による麻酔
- 1900年 経鼻気管挿管の施行
- 1908年 経口エアウェイの作製
- 1910年 カフ付きゴム製の気管チューブの考案
- 1929年 タンクベンチレータ(鉄の肺)の作製
- 1934年 呼吸理学療法の実施
- 1948年 間欠的陽圧呼吸にネブライザの併用
- 1953年 手動式陽圧人工呼吸装置の開発
- 1954年 従量式人工呼吸器の市販
- 1956年 血液ガス分析装置の開発
- 1965年 高気圧酸素療法の実施
- 1967年 ARDSの概念と持続陽圧呼吸の効果を指摘
- 1971年 間欠的強制換気の導入
- 1981年 カプノメータの臨床使用
- 1983年 パルスオキシメータの臨床使用
- 1985年 在宅酸素療法の保険適用
- 1990年 在宅人工呼吸療法の保険適用
- 1990年 高CO₂血症容認の呼吸管理
- 2000年 保護的肺換気

【例題解答 3】 b



a 正常

b 肺氣腫

c 肺線維症

d 末梢氣道閉塞

e 上氣道閉塞